

大和田 和 浮金中学校2年

私はアメリカで、ホームステイやキャンプを通して、アメリカの食文化や日本との交通や気候の違いについて調べてきました。そこで分かったことは、アメリカの食事は量が多い事や、道路の車線が日本とは逆である事、信号が縦についている事、日本よりも日差しが強い事などが分かりました。

ホームステイでは、ホストファミリーの方々が、とても親切にしてくださり、私も積極的に会話をする事ができました。またキャンプでは、集団生活で一人が遅れると、みんなが遅れてしまうという連帯責任などを学ぶ事ができました。この十日間は、とても充実したもので、このような機会を与えてくれた皆さんありがとうございました。



ホストファミリーと(右)



『グレンロック』の前で(左)

西牧 あかね 浮金中学校2年

初めての海外の研修は、新鮮で、私に多くの刺激を与えてくれました。

最初に感じたことは、アメリカの食文化についてです。日本に比べて、肉中心のアメリカでは、一日に摂取する油の量が多かったです。

次に、交通機関についてですが、車の量が多いアメリカでは、渋滞が多く、排気ガスが、とても多いと感じました。

親元を離れての十日という時間の中で学んだ事も、嬉しかった事もたくさんありました。

言葉が通じない環境で、自分の力がためた事、英語力を向上させた事。このような機会をつくって下さった、町長さんをはじめ、家族のみんなに感謝したいと思います。

藤井 千裕 浮金中学校2年

私は、今回のサマーキャンプ中学生の翼に参加し、ホームステイやキャンプを通して、生活の仕方や食文化、集団生活での大切な事、その他色々な事について、詳しく知ることができました。

ホームステイでは、積極的に会話をし、アメリカの家庭を詳しく知ることができました。キャンプでは、総班長として責任をもって、団員全員をまとめ、全員が何にでも楽しく、積極的に取り組むことができるよう心がけました。

最初は、不安や緊張感でいっぱいでしたが、それが、徐々に喜びや、楽しみに変わり、一日一日を大切に、とても充実した十日間となりました。この研修で学んだことを、今後の生活や勉強に活かしていきたいです。



キャンプ場で



キャンプ場の水上スキー



ホストファミリーと